

今まで働いていた企業・業務

50歳代から、60歳代前半から、65歳から

今までの業務

または

新たな業務

経験を活用

または

職歴・職域に
関係なく

1. 今までの企業

フルタイム勤務

① 《技能伝承》

- 優秀な技能を有する高齢者について、その技能を後輩に伝承させるため、65歳以降も継続雇用。

短時間勤務

② 《ジョブシェアリング》

- 週の前半と後半、隔日、午前と午後といったように、一つの業務を複数名の高齢者で分け合うことにより、これまでの職務での雇用を継続。勤務時間や勤務日については互いに調整することができ、互いに支え合いながら就業。

在宅勤務

③ 《専門技術を活用した在宅勤務》

- 設計など専門技術を持つ高齢者を、インターネットによる情報通信を利用して在宅就労の形で継続雇用。

2. 新たな企業

フルタイム勤務

④ 《シニアサブマネージャー》

- 店舗の営業時間が長く、無休営業の小売業において、正社員の責任者が勤務を外れる時間帯あるいは休日に、顧客対応や従業員管理経験のある高齢者を「シニアサブマネージャー」として、「囁託社員」の処遇で配置。

パートタイム勤務

⑤ 《シニアスタッフ店舗》

- フリーターの若者やパートタイムの主婦が担っていたコンビニエンスストア等の業務において、業務マニュアルの工夫や勤務時間面での配慮を行った上で、高齢者を積極的に採用。

労働者派遣

⑥ 《地域の企業の共同受皿会社》

- 地域の同業会社などで高齢者の受皿会社を設立。それまで培ってきた技能を活用し、各社からの依頼に応じ、労働者派遣等の形で労働力を提供。

3. 企業に雇用される以外の働き方

自営就労

⑦ 《出身企業による自営の支援》

- 自社のOBである高齢者が、それまで培ってきた技術、知識等を活かして企業へ専門的なサービスを提供する形で自営を開始した場合、発注先として積極的に支援。

臨時的就労

⑧ 《NPOへの支援》

- 経理等の管理業務や渉外業務に専任の事務職員を雇用するまでの業務量がないようなNPOにおいて、経理や営業等の専門技術、経験を持つ高齢者が、臨時的、短期的に就業し、こうした業務を担う。

顧問・アドバイザー的就労

⑨ 《企業支援のNPO等》

- 長年の知識、人的ネットワーク等を有する企業OBが集まり、NPOを設立。中小企業や、ベンチャー企業を志す者の販路開拓等を支援。

- シルバー人材センターにおいて、経理などの業務に長年従事した経験を持つ会員が、中小企業等に対し、企業の経営上のノウハウについて助言することを通じて支援。